

# 地域共創型 グリーンサプライチェーン構築事業 「Roa(d)cal SDGs」について

## Creating together with stakeholders

～田中鉄工の脱炭素経営と成長戦略～

田中鉄工株式会社  
GX推進室



## ▶ 本日のアジェンダ

---

### 1. 田中鉄工の紹介

### 2. 田中鉄工の取組

地域共創型 グリーンサプライチェーン構築事業 Roa(d)cal SDGs Project

## ▶ 本日のアジェンダ

---

### 1. 田中鉄工の紹介

### 2. 田中鉄工の取組

地域共創型 グリーンサプライチェーン構築事業 Roa(d)cal SDGs Project

## ▶ 田中鉄工はアスファルトプラントメーカーです

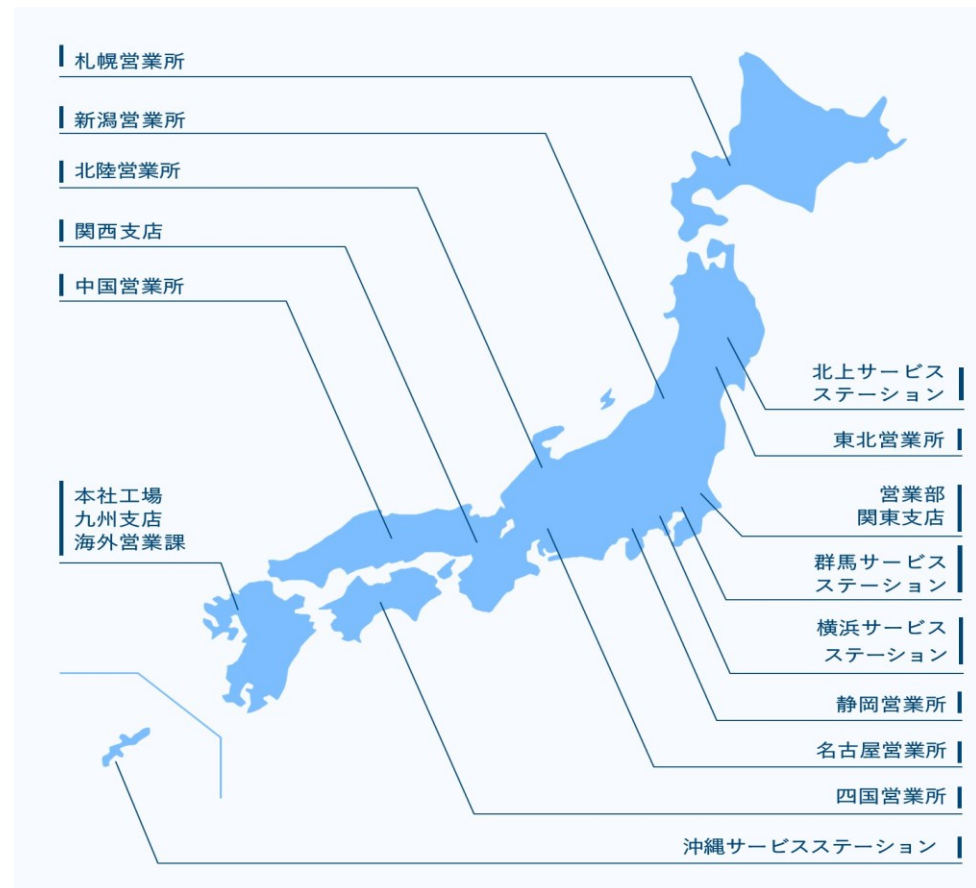
道路舗装の原材料である “アスファルト合材” の製造に関わる製品やサービスを提供しています。

みなさまが毎日利用している道路や歩道の舗装原料は、  
弊社が道路舗装会社に販売する  
“アスファルトプラント”で製造されています



道路舗装会社の  
GXアスファルトプラント

全国の道路  
\* 写真は地域の廃食油を燃料として  
製造された合材で舗装された道路  
(福岡県大牟田市)





## ▶田中鉄工のご紹介 ～地域と共に道路舗装業界のカーボンニュートラルを実現する～

### ◆会社概要

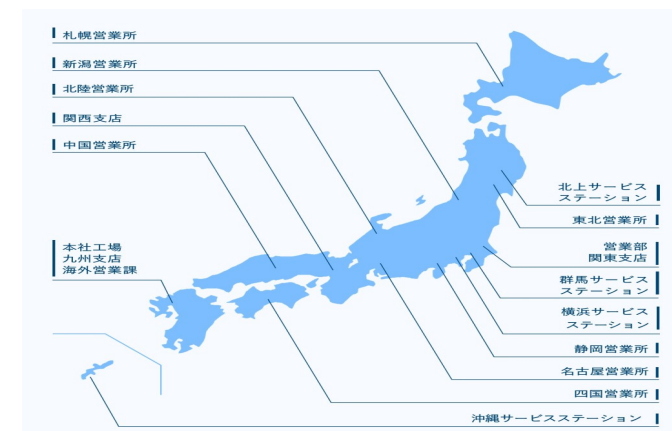
- 会社名 : 田中鉄工株式会社
- 本社所在地 : 佐賀県三養基郡基山町小倉629-7
- 国内拠点 : 支店・営業所・サービスステーション 計15拠点
- 創業年 : 1918年（1957年設立）
- 従業員 : 約200名
- 資本金 : 9,000万円
- 売上高 : 約64.6億円（2025年3月期）

### ◇事業概要

- アスファルト合材生産に関わる製品、サービスの提供をメイン事業として展開
  - ✓アスファルトプラントの設計・製作
  - ✓リサイクルプラントの設計・製作
  - ✓合材サイロの設計・製作
  - ✓タンク類の設計・製作

### 省庁・地方自治体・各種SDGs団体・民間企業等との連携事例（一部抜粋）

- ・経済産業省 2023年度 はばたく中小企業・小規模事業者300社 GX部門 受賞
- ・経済産業省 省エネルギー投資促進・需要構造転換支援事業の先進設備・システムに採択
- ・経済産業省 サークュラーエコノミーに関する産官学のパートナーシップ 参画
- ・経済産業省 地域未来牽引企業 認定
- ・経済産業省 GXリーグ加盟 / 「GX率先実行宣言」ゴールドグレード&グリーン鋼材購入とグリーン鋼材製品納入
- ・経済産業省 2024年度 第2回GXスタジオにパネリストとして登壇
- ・環境省 令和5年度地域ぐるみでの脱炭素経営支援体制構築モデル事業 参画
- ・環境省 令和6年度バリューチェーン全体での脱炭素化推進モデル事業 参画
- ・内閣府 パートナーシップ構築宣言 / 地方創生SDGs 官民連携プラットフォーム 加盟
- ・国連グローバル・コンタクト・ネットワーク・ジャパン 加盟
- ・長崎県大村市・北海道小樽市と連携し、Roa(d)cal SDGs Projectのプレスリリースを実施
- ・佐賀県多久市と2050ゼロカーボンシティ 包括連携協定を締結
- ・脱炭素チャレンジカップ2025 奨励賞 受賞
- ・九州SDGs 経営推進フォーラム加盟 / 九州環境エネルギー産業推進機構加盟
- ・中小企業版SBT登録申請中 ・バイオサーキュラーエコノミー協議会 ・リグニン協会



## ▶ 田中鉄工が取り組む、5つの大きな環境・社会課題と対策



I. 地球温暖化 → カーボンニュートラル・カーボンネガティブ



II. 資源循環促進 → 適正な循環型社会（サーキュラーエコノミー）



III. 生物多様性の損失 → 自然共生・共生圏（ネイチャーポジティブ）



IV. 環境汚染 → 大気・地下水・土壌汚染対策、臭気・騒音対策、マイクロプラスチック等



V. 人口・労働者の減少 → 働き方改革・DX 等

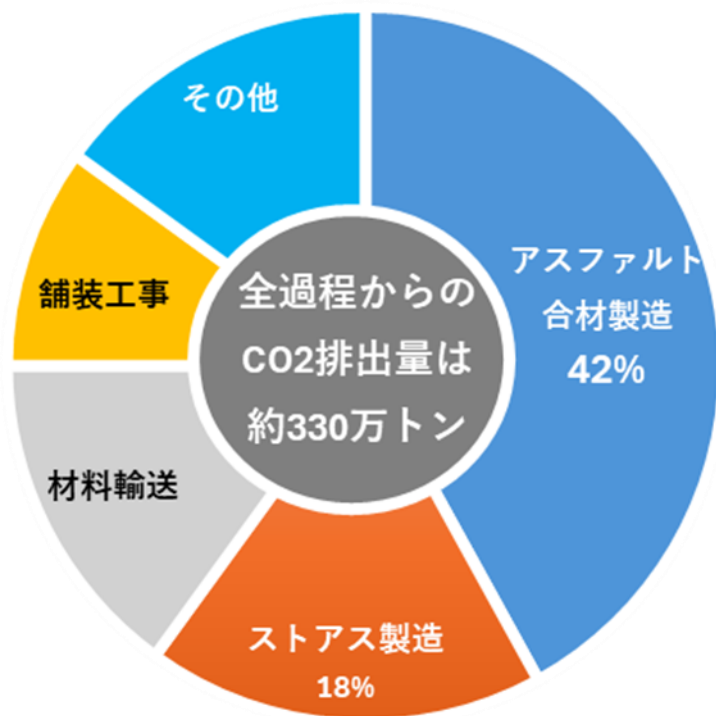
## ▶田中鉄工の経営戦略の起点はカーボンニュートラル！

▶“脱炭素社会への取組”を起点として、SDGs各項目の達成につなげていく

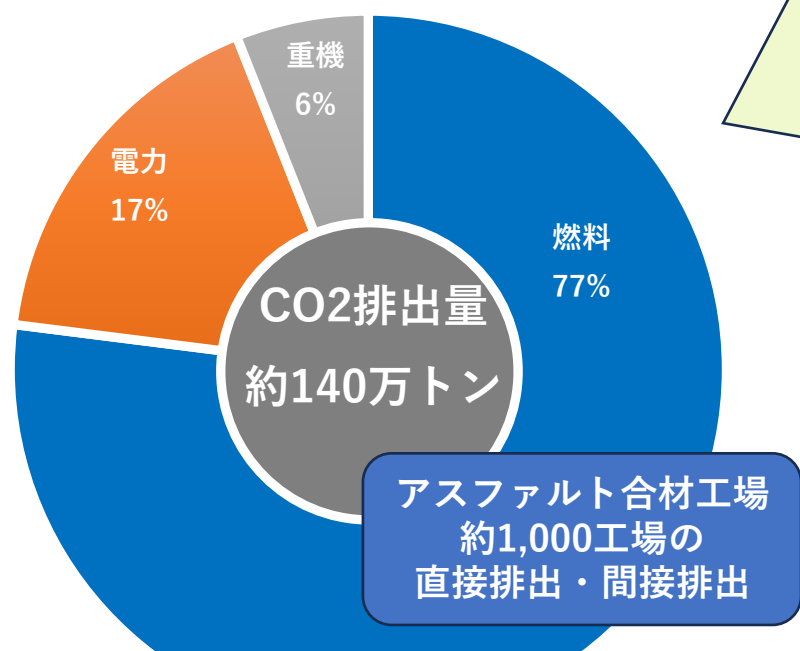


## ▶道路舗装業界におけるCO<sub>2</sub>排出構造

### 国内の道路舗装過程におけるCO<sub>2</sub>排出内訳



### 国内のアスファルト合材工場からのCO<sub>2</sub>排出内訳



CO<sub>2</sub>排出の約8割は燃料から。

▼  
プラントで使用される燃料の約9割は重油！

▼  
**重油をカーボンフリー燃料に転換すればCO<sub>2</sub>排出量を削減できる！**

2050年には、  
140万トン → 「0 (ゼロ)」 へ



## ▶ Scope 3 の重点ターゲットは カテゴリ11

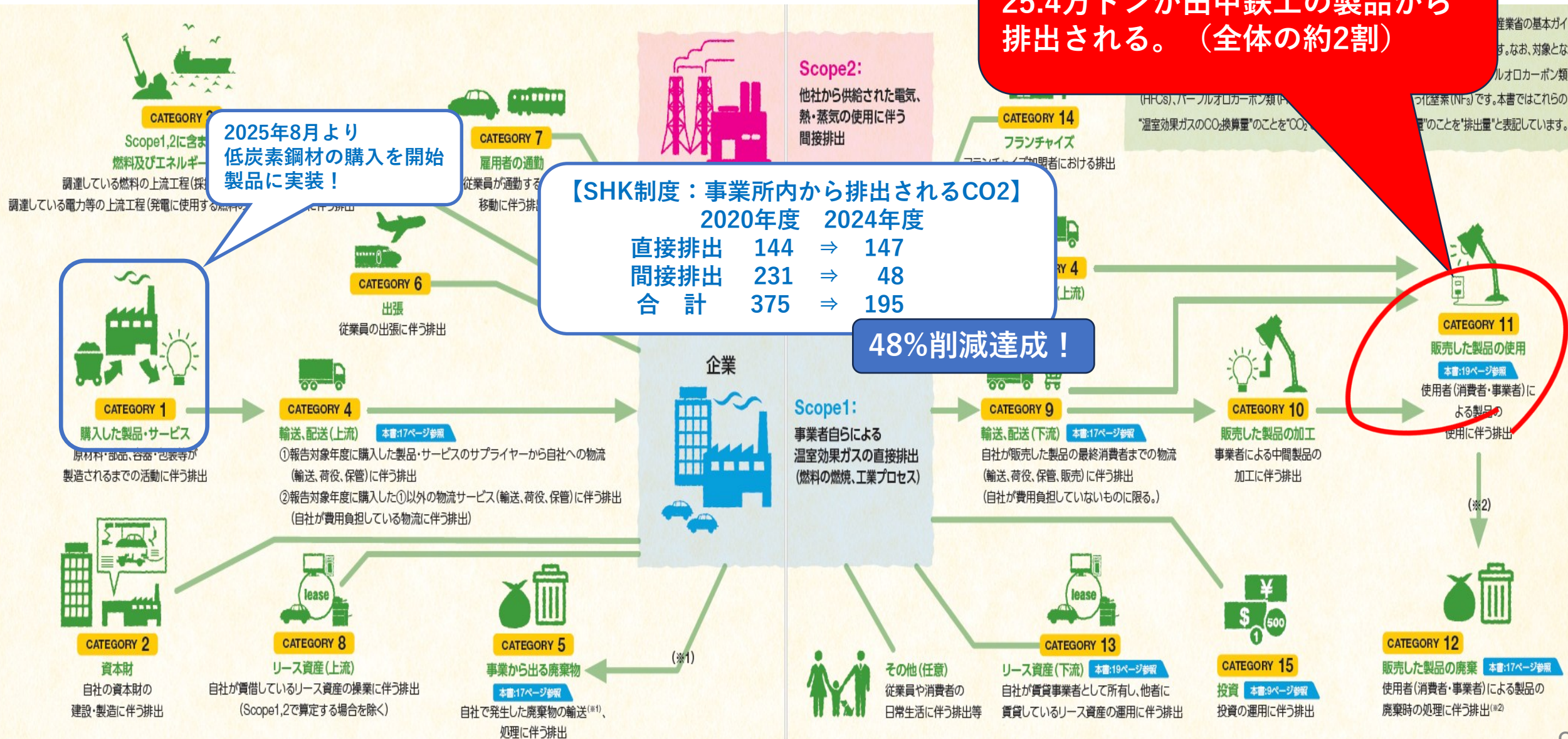
日本全国のアスファルト合材工場から排出されるCO2のうち年間約25.4万トンが田中鉄工の製品から排出される。(全体の約2割)

2025年8月より  
低炭素鋼材の購入を開始  
製品に実装！

### 【SHK制度：事業所内から排出されるCO2】

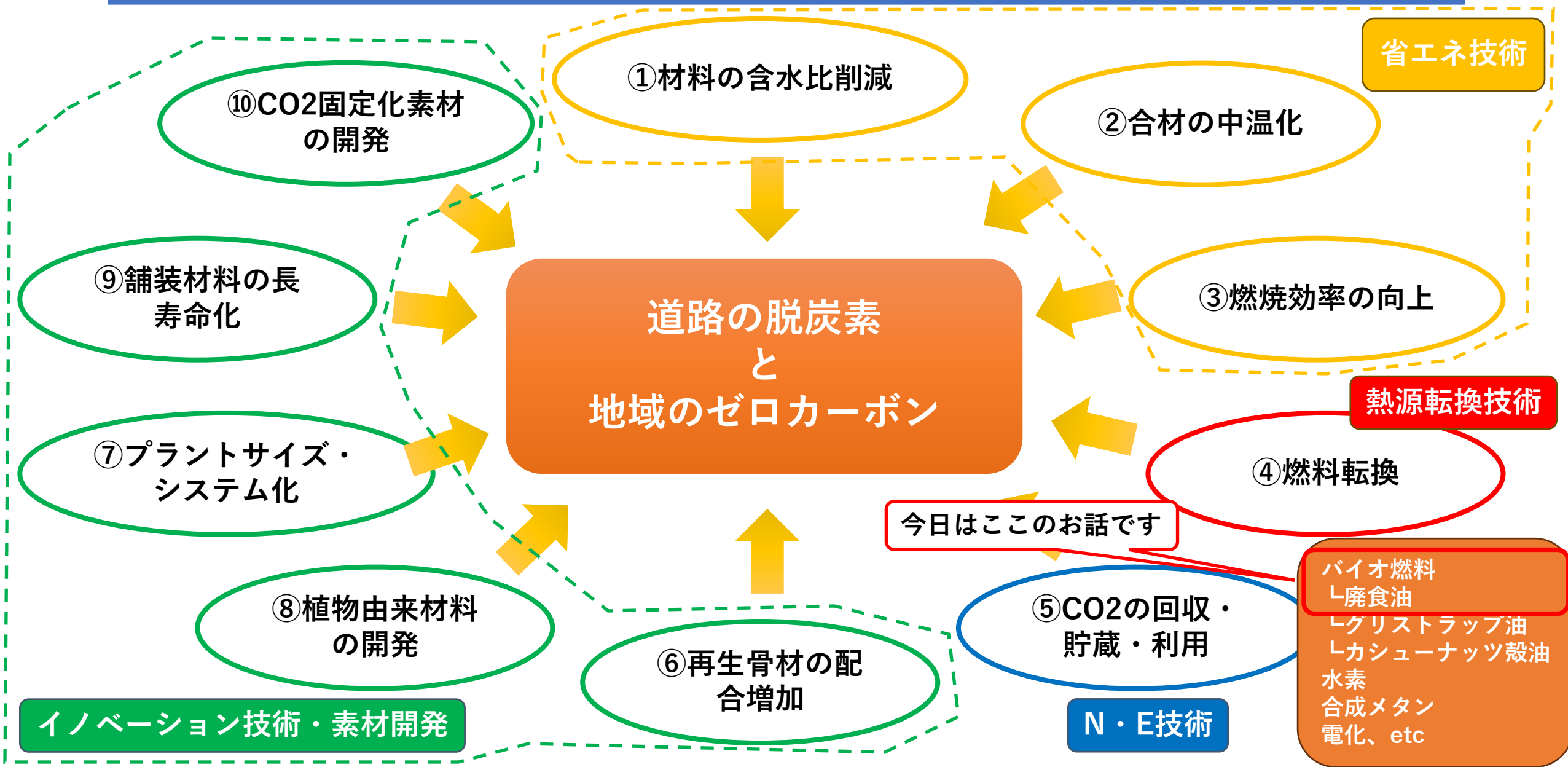
	2020年度	2024年度
直接排出	144	⇒ 147
間接排出	231	⇒ 48
合 計	375	⇒ 195

48%削減達成！





## ▶道路の脱炭素と地域のゼロカーボンへの貢献-技術面からの10のアプローチ（GX）



## ▶ 本日のアジェンダ

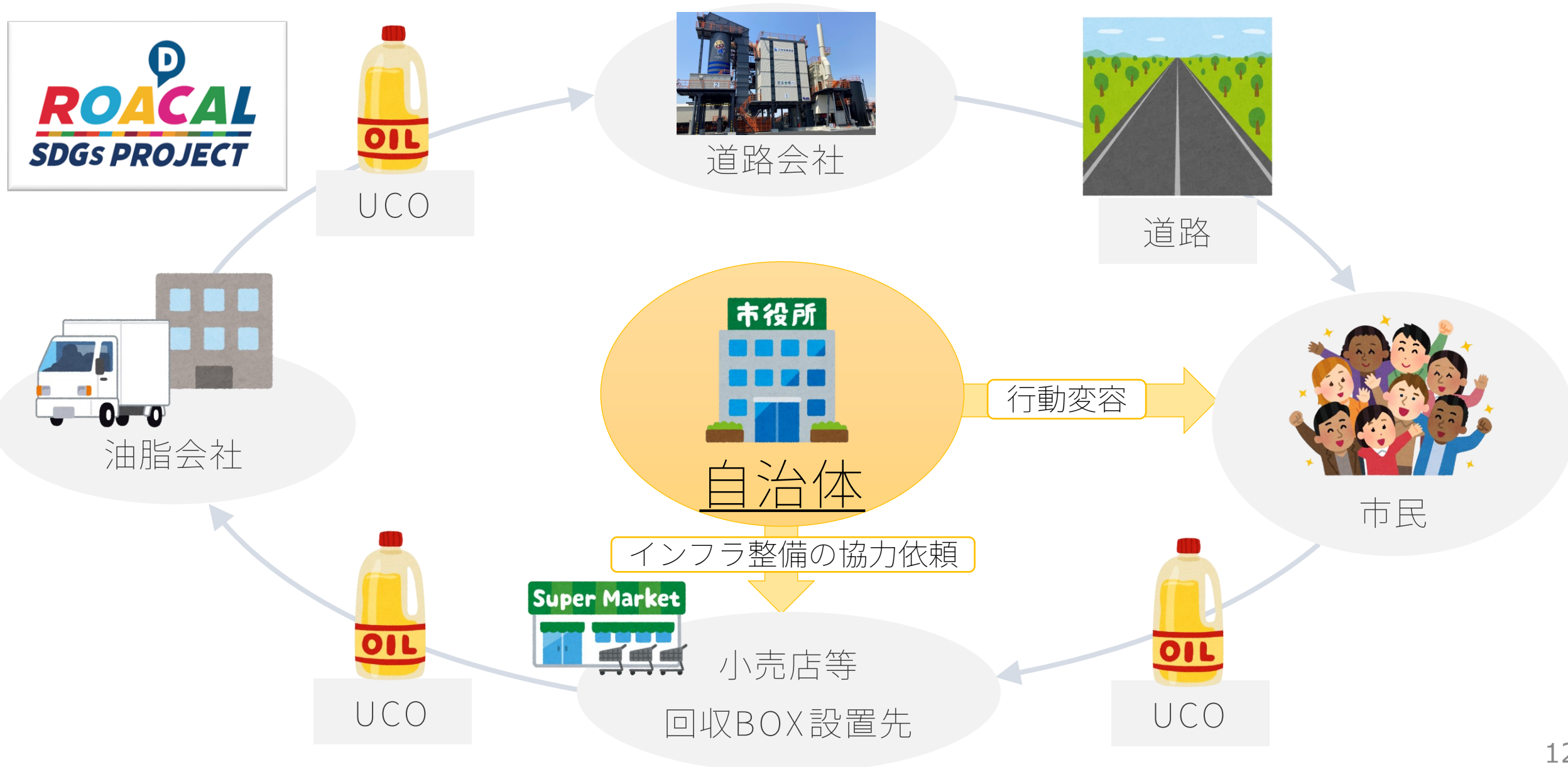
---

### 1. 田中鉄工の紹介

### 2. 田中鉄工の取組

地域共創型 グリーンサプライチェーン構築事業 Roa(d)cal SDGs Project

# ▶地域共創型 グリーンサプライチェーン構築事業 Roa(d)cal SDGs Project



# ▶地域共創型 グリーンサプライチェーン構築事業 Roa(d)cal SDGs Project





## ▶ 地域共創型 グリーンサプライチェーン構築事業 Roa(d)cal SDGs Project

ゼロカーボンシティ実現に向けた、廃食油の利活用を通じた地産地消型ローカルSDGsモデルのProject。  
地域のグリーンサプライチェーンと連携・共創し、地域の家庭や飲食店等から発生した廃食油を、  
アスファルト合材の製造に使用する重油や軽油の代替燃料として、その地域の誰もが利用する道路や歩道に還元

資源ごみ、化石燃料使用量、CO<sub>2</sub>, NO<sub>x</sub>, SO<sub>x</sub>の排出量の削減、  
及び、下水道と環境への影響、資源の有効活用すべてに寄与することで、  
ゼロカーボンシティの実現、適正な循環型社会・及びネイチャーポジティブに貢献する。

ロードカルSDGs ≡  
地産地消モデルが実現した市で  
ゼロカーボンシティ実現に向けた  
記者発表会を開催

ゼロカーボンシティ実現に向けて、  
地方自治体×全国油脂事業協同組合連合会  
×九州フードリサイクル事業協同組合×田中铁工で  
“2050ゼロカーボンシティ包括連携協定”を締結

ロードカルSDGs ≡  
地産地消モデルが実現した市で  
ゼロカーボンシティ実現に向けた  
記者発表会を開催



2024年4月26日  
長崎県大村市



2024年10月10日  
北海道小樽市



2025年1月28日  
佐賀県多久市



2025年8月29日  
福岡県大牟田市



2026年2月 (予定)  
滋賀県高島市

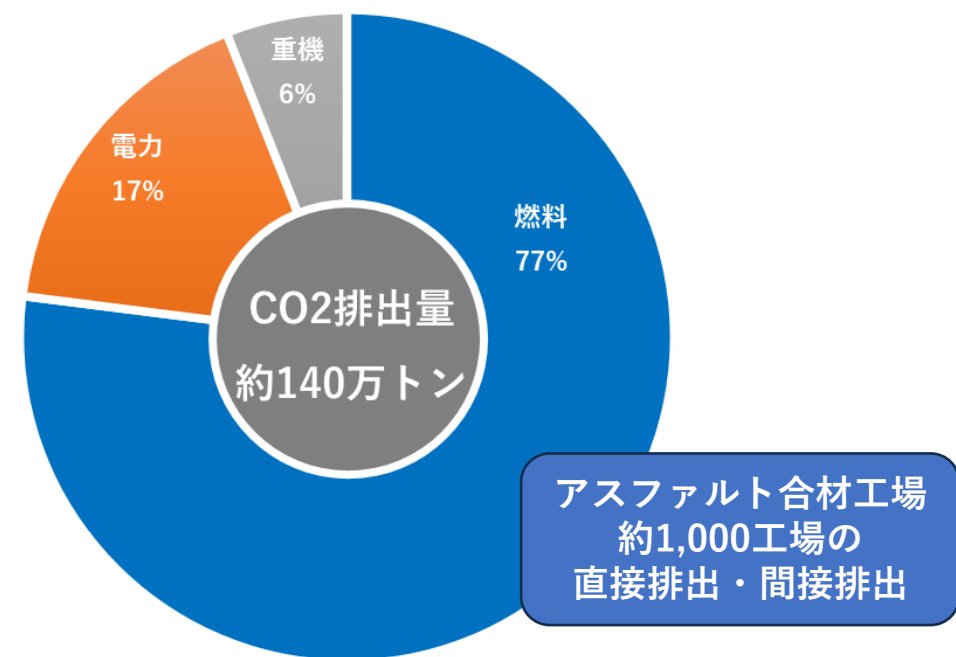


# 道路舗装業界について

アスファルト合材工場は日本全国に約1,000工場があり、  
年間約140万tonのCO2が排出されている。



国内のアスファルト合材工場からのCO2排出内訳



近年では大手道路会社中心にSBTの取得が進んでおり、  
脱炭素への取組が進んでいる。

▶全国油脂事業協同組合連合会（UCO JAPAN）と田中鉄工で包括連携協定を締結  
廃食油の回収と、燃料としてのアスファルトプラントへの供給体制を整備



2023年3月、  
全国唯一の廃食油専門油脂業界団体  
全国油脂事業協同組合連合会（UCO JAPAN）と  
『包括連携協定』を締結

✓現在、国内16工場で  
UCOを燃料として、重油と混焼  
2027年3月までに60工場に拡大予定



# ▶大牟田市内のグリーンサプライチェーンが一体となった、大牟田市 Roa(d)cal SDGsモデルについて





▶自治体との連携事例④ 福岡県大牟田市

地域の環境施設・油脂会社様・小売店様・生協様等の共創による、大牟田市 Roa(d)cal SDGs !  
ゼロカーボンシティ大牟田市の実現に向けた、地産地消モデルがスタート！

“炭鉱のまち”から“循環のまち”へ 大牟田発・廃食油の地産地消によるローカルSDGs実現！

名称 : 大牟田市ロードカルSDGs 発表会  
日時 : 2025年8月29日（金）11:00～12:00  
会場 : 大牟田市エコサックセンター 2階AV研修ホール

プログラム

■主催者挨拶：田中鉄工株式会社 代表取締役社長 末吉 文晴

■来賓ご挨拶：**大牟田市長 関 好孝 様**

■フォトセッション

■大牟田市 ロードカルSDGs 地産地消モデルの展開に向けて  
大牟田市エコサックセンター センター長 勝本 紀子 様  
株式会社マルミヤストア 代表取締役社長 池邊 恭行 様  
九州フードリサイクル事業協同組合 代表理事 原田 典元 様  
三井住建道路株式会社 九州支店 支店長 上原 勝美 様

■ロードカルSDGsプロジェクトについて（ロードカルSDGsプロジェクト代表 田中鉄工株式会社 陣内 太）

■“使用済み食用油”の利活用によるトレーサビリティの確保について  
（全国油脂事業協同組合連合会 事務局長 塩見 正人 様）

■エンディングスライド



▶2024年10月より三井住建道路様 大牟田合材工場にて、UCO燃料を使用したアスファルト合材の製造が開始！  
(UCO燃料は、九州フードリサイクル事業協同組合様より、大牟田合材工場様へ供給)

## ▼小売店での家庭系UCO回収イメージ

市民が廃食油をペットボトルに入れて、  
小売店に設置された、廃食油回収BOXに投函。  
投函された廃食油は、九州フードリサイクル事業協同組合で定期回収



\* 市民が投函した廃食油を定期回収  
(イメージ写真)

▼ 回収されたUCOは、  
九州フードリサイクル事業協同組合で燃料に精製し、  
大牟田合材工場へ供給 (小寺油脂株式会社)



## ▼三井住建道路株式会社 大牟田合材工場

UCOを燃料として、アスファルト合材を製造  
大牟田市の道路舗装に還元



道路舗装の原材料となるアスファルト合材  
(イメージ写真)



▶大牟田市では これまで家庭系UCOの回収拠点がありませんでしたが、  
2025年2月28日に、マルミヤストア様2店舗で、市内初の廃食油回収BOX設置が開始  
6月15日にはグリーンコープ生協ふくおか上官店様 8月26日にはイオン大牟田店様でも設置開始！

大牟田市は  
スーパーマーケットや  
生協店舗で  
廃食油のリサイクルが  
できるんだね！

マルミヤストア 大牟田店

使用済み油は新たな熱源としてリサイクル

UCOに留まらず  
市民の活動を見える化！

イオン大牟田店

マルミヤストア 大牟田南店

グリーンコープ生協ふくおか上官店

《 グリーンコープ 大牟田支部・上官店 》

食品トレー&袋のリサイクル  
回収期間： 2024年4月1日 ~ 2025年3月31日

食品トレー	444,615 枚回収	CO <sub>2</sub> 4074.9 Kg削減
袋	56,687 枚回収	CO <sub>2</sub> 3511.2 Kg削減
合計で	7586.1 Kgの二酸化炭素の削減に貢献することができました！	

めグリーンコープ



▶ 2025年7月26日 大牟田市エコサンプセンターの小学生向け 夏休み特別企画  
「夏エコ教室」にて、「廃食油をリサイクル！わくわくエコキャンドル作り」を開催！

後半は、廃食油を活用した、エコキャンドルづくりに挑戦！



廃食油でブルーの  
キャンドルづくりに  
挑戦！



廃食油で  
マイキャンドルが  
完成！



リサイクルした廃食油は  
キャンドルだけでなく、  
みんなが歩く道路になる！



お母さんの方が  
夢中になってる？

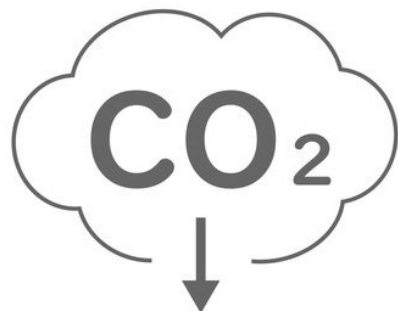


▶大牟田市ロードカルSDGsの提供価値について ～ゼロカーボンシティ+循環型社会への貢献～



家庭系UCO回収量  
221L  
(2025年3月～7月)

合材製造時の燃料に使用し  
約146トンの  
CO<sub>2</sub>削減に貢献！



利活用先の約74%は  
大牟田市と隣接地域の道路！  
(約17kmの道路舗装に＊)  
＊幅8m厚さ10cm、密度2.45



地産地消  
エネルギーに！

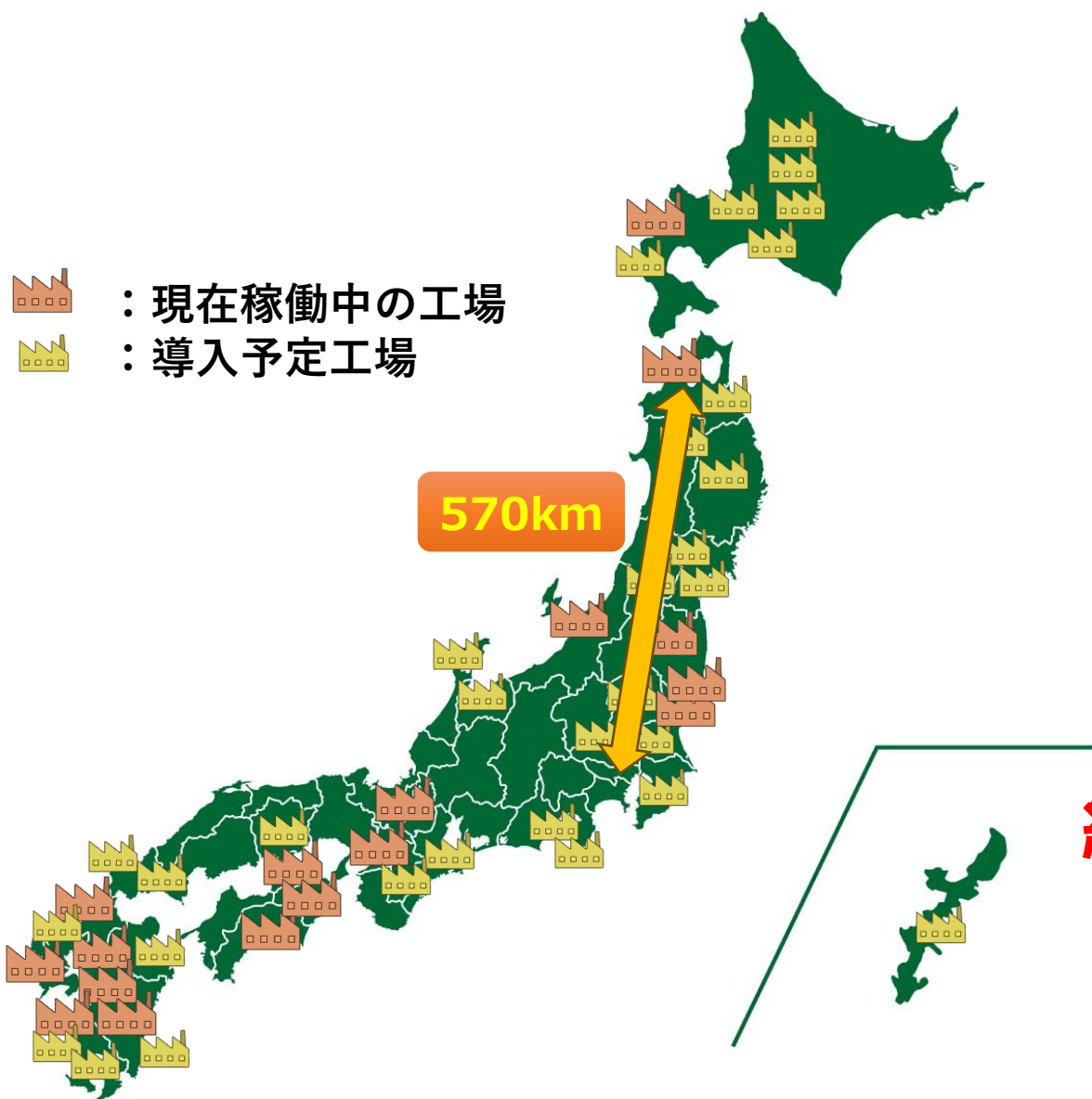


ひとりひとりができること  
ゼロカーボン  
アクション30

2024年10月～2025年7月(10か月間)実績  
※幅8m・厚さ10cm・密度2.45での換算



# Roa(d)cal SDGs Project の実績



## CO2削減功績量

2024年度は**2,314t-CO2**を削減に貢献

2025年度は**5,400t-CO2**削減の見込み



25年度、UCOは  
**約570km**の道路舗装に使われます。  
(直線距離で東京から青森までに相当)

※2025年度の見込みUCO2,000ton、A重油との混入率20%として  
道路幅8m・厚さ10cm・密度2.45での換算した場合

# 未来にある普通のことへの挑戦

## Creating together with stakeholder

地域とともに循環型社会とネイチャーポジティブに貢献し、  
カーボンニュートラルを実現する

まずは今、できることを！  
一歩踏み出した  
グリーンアクションから！

2050  
カーボンニュートラルの  
実現

すべての  
グリーンサプライチェーンとともに

社会的価値と  
経済的価値の  
創造

カーボン  
ニュートラル  
チャレンジ  
2050

田中鉄工

Tanaka Iron Works Co., Ltd.

リサイクルの  
推進

地産エネルギー  
システムの構築